

記載例 ※朱字：記載例

青字：注釈

別記第7号様式（第9条）

令和8年度 補助金等実績報告書

令和8年（2026年）〇〇月〇〇日

函館市長 大泉 潤 様

住所函館市〇〇町〇〇-〇〇

補助事業者等 ※本社の住所を記載

氏名または団体名 株式会社函館経済食品

および代表者氏名代表取締役 経済 太郎

（函館市海外向け展示商談会等出展補助金）

補助事業等の名称 HOFEX 2026 ジャパンパビリオン出展事業

令和8年〇〇月〇〇日函経食をもって補助金等の交付の決定を受けた上記

※↑交付決定通知の日付をご記入ください

の補助事業等は、令和8年〇〇月〇〇日完了したので、関係書類を添えて報告します。

※↑すべての経費の支払が終了した日 or 展示会終了日のいずれか遅い方

記

1 補助事業等着手日 令和8年〇〇月〇〇日

※最初に予約・手配・支払した日付をご記入ください。

2 補助金等交付決定通知額 金 400,000 円

※交付決定通知の額をご記入ください

3 補助金振込先

銀行名	支店名	口座種類	口座番号
口座名義	(カナ)		

別記第8号様式（第9条）

補助事業等の実績書

名 称	HOFEX 2026 ジャパンパビリオン出展事業
開 催 期 日	令和8年〇月〇日 ～ 〇月〇日
開 催 場 所	Hong Kong Convention & Exhibition Center
主催者，共催者および後援者等	主催者 日本貿易振興機構（ジェトロ）
参 加 人 員	（※展示商談会等において商談を行った者の役職・氏名を記入） 代表取締役 〇〇 〇〇 営業部 〇〇 〇〇
補助事業等の内容	（※この展示商談会に出展した目的や，成約に向けてどのような取り組みをしたのか具体的に記入） ・ 試食を交えてバイヤーとの商談を行った ・ 複数の現地対応パンフレットを用意した ・ 現地商社と協力のもと商談を行った など，具体的な展示・商談方法を記載してください。
補助事業等の実施による効果	（※得られた成果について記入） （記載例） ・ HOFEX 2026 ジャパンパビリオンに出展し，多数のバイヤーに商品提案を行い，現地の趣向を知ったことで，香港市場における自社製品の販路拡大につながったと考える。 [山田 昇弥1] ・ 今回得た情報やコネクションを活用し，商社を通じて香港への積極営業を仕掛けていきたい。

<p>旅 行 実 績</p>	<p>(※旅行者の旅費を申請した該当者2名の内容についてのみ記入) (※出発地～(経由地)～開催地～帰還地の行程の実績について記入すること)</p> <p>○/○ 函館発→羽田着 ○/○ 羽田発→香港国際空港着 ○/○～○/○ HOFEX 2025 参加 (○/○～○/○ 香港5泊6日) ○/○ 香港国際空港発→羽田着 ○/○ 羽田発→函館着</p>
<p>今後の海外展開に関する意向および要望</p>	<p><u>今後の海外展開に関する意向</u></p> <p><u>※今後、進出を希望する国・地域があればご記載ください。</u> 台湾、タイ、シンガポール、アメリカ など</p> <p><u>今後の海外展開に関する市への要望</u></p> <p><u>※海外販路拡大にあたって必要な支援メニュー等があれば、ご記載ください。</u> <u>※展示会出展に係る経費に限らず、海外販路拡大にあたって「このような費用に補助があれば活用したい」と考える経費や支援内容について、自由にご記入ください。</u></p>
<p>備 考</p>	

- (注) 1. 実績書の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
2. その他必要と認めた書類を添付すること。

別記第9号様式（第9条）

補助事業等の収支決算書

収入の部 (単位：円)

項 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	内 訳
合 計				

—収入の部 (単位：円)

項 目	予算額		決算額		増 減		備 考
		うち 補助対象事業		うち 補助対象事業		うち 補助対象事業	
自己資金	613,000	445,000	491,000	425,000	-122,000	-20,000	
市補助金	400,000	400,000	400,000	400,000	0	0	
合 計	913,000	845,000	891,000	825,000	-122,000	-20,000	

※↑合計支出と一致しているか確認して下さい

支出の部 (単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳 備 考
		うち 補助対象事業		うち 補助対象事業		うち 補助対象事業	
出展料	220,000	200,000	220,000	200,000	0	0	
機械使用料	110,000	100,000	110,000	100,000	0	0	
通訳料	88,000	80,000	88,000	80,000	0	0	
輸送費	110,000	100,000	99,000	90,000	-11,000	-10,000	
パンフレット制作費	165,000	150,000	154,000	140,000	-11,000	-10,000	
旅費	220,000	215,000	220,000	215,000	0	0	

合 計	913,000	845,000	891,000	825,000	-22,000	-20,000	

※↑合計収入と一致しているか確認して下さい

※補助対象額の基本的な考え方

→予算額から消費税や宿泊税などの補助対象外経費（要項参照）を除いた額。

収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付に係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 金額の単位は、「円」とすること。

別記第 10 号様式 (第 9 条)

補助事業等の支出経費の内訳

(函館市海外向け展示商談会等出展補助金)

補助事業等の名称 **HOFEX 2026 ジャパンパビリオン出展事業**

(単位：円)

項目	決算額	内 訳	補助対象額
出展料	220,000	HOFEX 2026 出展料 220,000 (うち, 消費税 20,000)	200,000
機械使用料	110,000	商品展示用ケース 1 台 110,000 (うち, 消費税 10,000)	100,000
通訳料	88,000	現地通訳料 1 名 88,000 (うち, 消費税 8,000) ※ 2 万円 × 4 日間 × 1 名	80,000
輸送費	99,000	商品の輸送費 99,000 (うち, 消費税 9,000)	90,000
パンフレット制作費	154,000	英語&繁体字版のパンフレット制作費 (500 枚) 154,000 (うち, 消費税 14,000)	140,000
旅費	220,000	航空費 (函館⇄羽田往復) 55,000 (うち, 消費税 5,000) 航空費 (羽田⇄香港往復) 75,000 香港宿泊費 90,000 (1 泊 18,000 × 5 泊)	215,000
合 計	891,000		825,000

(注) 1. この様式は、補助事業等の収支決算書の支出の部に係る経費について、詳細に記載すること。

2. 金額の単位は実績報告の場合「円」とすること。